

もうすぐ区長選

子育て政策聞いてみた

候補者政策アンケート

区長選挙に際し、待機児童解消をはじめとする子育て政策について、ご意見をお聞かせください。

いただいたご回答は、

- 1) 「回答全文」
- 2) 「候補者回答一覧まとめ」

* 各項目に目安文字数を記載しています。各回答文頭から目安文字数分を抜粋し、まとめを作成いたします。

** 目安文字数を越える場合は別紙で回答全文を掲載します。

を、当会ウェブサイト (hoikuen-hairitai.com) および SNS (Twitter, Facebook) に掲載し、子育て世代に届けさせていただきます。

平成 30 年 6 月 7 日

希望するみんなが保育園に入れる社会をめざす会

候補者名：南 俊輔

ご本人のご署名いただけますと幸いです。

南 俊輔

1. 待機児童について

杉並区ではH30年4月時点の待機児童数がゼロと区から発表されています。しかし、認可外保育施設を利用する人が363名、特定園のみ希望している人やH30年4月時点復職の意思がないと判断される育児休業中の方が315名とされ、さらに認可保育園の申込み自体を諦めている保護者も相当数いると言われており、待機児童には未だ課題が残されていると考えられますが、待機児童についてのお考えや、区の待機児童対策についての評価をお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

選挙公報に記載します。財源の確保します。

2. 母子健康手帳交付時等の保育ニーズ調査について

潜在ニーズも含めて住民の保育需要をより正確に把握するため、母子健康手帳交付時や出生届提出時に保育ニーズを調査する取り組みが考えられます。実際に母子健康手帳交付時の調査を東京都の豊島区は始めています。この保育ニーズ調査についてのお考えをお聞かせください。（目安文字数：100文字程度）

区役所員が率先して調査すべきです。
ニーズは潜在化していますので。

3. 保育施設の不足について

認可保育施設を希望しているが入っていない状況ですが、今後保育施設を増やす施策を講じていくことを検討していますか。またその優先順位についても考えをお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

保育施設を増やせば良いわけではないです。
使える物、場所をうまく利用すれば施策できます。
区長の部屋を保育施設にして僕が面倒見ても良いです。
ご高齢者の上手な活用により、保育園ではなく福祉センター等でお子さんを見て頂ける環境を整えます。

4. 保育士の処遇改善、および業務の負担軽減について

保育士は他業種に比べ給与水準が低く、また日々の業務負荷が高いといったことから、資格を保有していながら保育士として働いていない潜在保育士が多く存在しており、各自治体／保育園では保育士の奪い合いといった状況になっています。

4-1. 保育の質と保育士の確保のために、保育士の処遇（給与や手当など）を改善することについて、考えをお聞かせください。また給与の引き上げを取り組みとして検討される場合は、どの水準まで引き上げるのが適切だとお考えですか。その場合は財源確保についてもお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

1日の労働時間を短くし、質のよい保育を届けます。

モンテッソーリの育て方がとても関心します。労働時間も6時間に対し月25万円・年300万円を約束します。最低2交代制にして保育士の自由な時間の確保。命を守る仕事なので集中して6時間が限界と感じています。

財源がどうこうではなく、まずやってみます。

4-2. 使用済みのオムツ持ち帰り問題では、衛生面での問題に加え、保育士がオムツの仕分けをする負担があると言われてしています。豊島区、文京区、三鷹市では今年の4月から埼玉県越谷市では2018年度中に使用済みおむつの持ち帰りをやめ認可保育園で処理する方針としています。使用済みオムツ持ち帰り問題について、考えに近いものはどれですか。

園で処理した方が良い

保護者が持ち帰った方が良い

わからない

4 - 3. 4 - 2 の回答について具体的な考えをお聞かせください。

(目安文字数：40～80 文字程度)

大した問題ではないです。

4 - 4. 保育士の労働環境改善について、その他区として取り組みたいことがありましたら
お聞かせください。(目安文字数：80～100 文字程度)

4-1で書いた通りです。長時間労働はさせない。
命の危険があります。子供の集中力が続かないので。
プール事故が例として上げられます。

5. 保育園に関する規制緩和について

国が待機児童対策のために、地方自治体が保育の質を確保するために自主的に設けている規制を緩和し国の基準にあわせるように求めています。例えば、国基準は、1人の保育士がみる子どもの人数を「1歳児で6人に1人」などとしており、独自基準を持つ自治体にこの基準まで引き下げるように要請し、ほとんどの自治体が要請を受け入れなかったという事例があります。国が要請する規制緩和について具体的な考えをお聞かせください。

(目安文字数：80～100文字程度)

国が何を求めているか分からない。待機児童対策がしたいなら保育士の給与をアップさせ人数を増やすことにつくる。

6. 未就園児家庭の支援について

特定の保育所を希望していたため潜在的な待機児童になってしまった家庭や育休中など未就園児を家庭で保育している世帯向けの支援が必要だという声があります。未就園児を家庭で保育する世帯への支援について考えをお聞かせください。

(目安文字数：100～150文字程度)

それは我がままですね。毎月捻出できて、1.5万円の支給アップです。

7. 幼児教育無償化について

7-1. 現政権が2017年12月8日に閣議決定した2兆円規模の政策パッケージの中に幼児教育・保育の無償化（約8000億円）が盛り込まれました。この幼児教育・保育の無償化についてあなたの考えに近いものはどれですか？

無償化すべき

無償化よりも全入化

無償化に反対

その他

7-2. 7-1の回答について具体的に考えをお聞かせください。

(目安文字数：100～150文字程度)

無償化すべき。3歳～5歳は全入化
フランスを見習うに尽きる。2歳から義務教育が良いと捉える。3歳では遅いので。

8. 幼保一元化・保育園の選択的義務教育化について

幼保一元化は少子化の進行、育児サービスの多様化に伴って生じている幼稚園と保育園の抱える問題点を解決するべく、幼稚園と保育園の一元化を図ろうとする政策であり、2006年には「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が制定され、幼保一体化施設として認定こども園制度が開始されました。静岡市では2015年から市立の保育園・幼稚園をすべて認定こども園に移行させるなど独自の取り組みをしています。また幼児教育の早期化が欧州を中心に海外でも注目されており、ハンガリーでは3歳からの義務教育を開始、フランスでも3歳からの義務教育化を検討しています。日本では社会学者の古市憲寿氏が「保育園義務教育化」を出版し、橋下徹前大阪市長と議論するなど話題となりました。このような子育て政策に関する抜本的な見直しについて、考えをお聞かせください。（目安文字数：100～150文字程度）

**2歳から義務教育化を進めるべき。
3歳になってからでは遅いので。
基本は選択できる様にする。2歳からコースと3歳からコース
家族の考え次第。**

9. 区立保育園の民間委託について

待機児童対策の一環で、私立保育園の受け入れ枠の拡大、預かり保育の拡大を実施していますが、今後区立保育園を民間へ委託していくという方向性の有無や、その他区立保育園の民間委託についての考えをお聞かせください。

(目安文字数：80～100文字程度)

私立、区立の両方がそれぞれ高めあい
相乗効果を狙う。互いにはないものを埋め合っていく。

ご回答ありがとうございました。